

# 「世界遺産のある街 北九州市・中間市」ポスターコンクール作品募集要項

## 1. テーマ

以下の条件を満たすポスターを募集します！

### 〈テーマ〉

北九州市・中間市の世界遺産の大切さをPRするポスター

### 〈条件〉

- ・上記テーマを主題とするような標語を入れること。
  - ・北九州市の世界文化遺産である3資産(「官営八幡製鐵所(旧本事務所・修繕工場・旧鍛冶工場)」)、または中間市の世界文化遺産である「遠賀川水源地ポンプ室」のいずれかが描かれていること。
- ※条件を満たさない作品は審査の対象外となりますので、十分お気を付け下さい。

## 2. 応募の方法

### (1) 応募作品の規格等

#### ア. 規格

各部とも、画用紙四つ切サイズ・約54cm×約39cm(縦横は自由)とします。

#### イ. 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)やコーティングは認めません。

#### ウ. 応募点数等

一人当たり1点(自作・未発表のもの)。

### (2) 提出先

#### ア. 郵送・宅配便

指定の住所へ9月30日(水)までにお送り下さい。(※当日消印有効、送料は各自負担)

#### 【送付先住所】

「世界遺産のある街 北九州市・中間市」ポスターコンクール事務局  
〒803-0801 北九州市小倉北区西港町72-3(TEL093-571-2741)

#### イ. 持込

下記のいずれかに9月30日(水)17時までにご持参ください。  
(受付時間は営業日の9時～17時)

- 【ポスターコンクール事務局】北九州市小倉北区西港町72-3
- 【北九州市世界遺産課】北九州市小倉北区城内1-1 北九州市役所3F
- 【八幡東区役所総務企画課】北九州市八幡東区中央1丁目1-1 八幡東区役所本館2F
- 【北九州イノベーションギャラリー】北九州市八幡東区東田2丁目2-11
- 【中間市地域交流センター】中間市大字垣生660番地1

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として営業日時を変更している場合がありますので、ご注意ください。

### (3) 締切日

令和2年9月30日(水)必着(当日消印有効)

### (4) 応募上の注意

ア. 応募作品は、自分で創作したもので、未発表のものに限ります。

イ. 他の作品や著作物を模倣した作品は認められません。

ウ. 下部の応募票を切り取り、応募部門名、住所、氏名、電話番号、学校名・学年(児童・生徒のみ)を明記して、応募作品の裏面右下に貼り付けて下さい。

## 3. 入賞作品の発表

入賞 計20点

- (1) 北九州市長賞(特選) …… 各部1点(賞状及び副賞を贈呈)
- (2) 中間市長賞(特選) …… 各部1点(賞状及び副賞を贈呈)
- (3) 北九州商工会議所会頭賞(入選) …… 各部1点(賞状及び副賞を贈呈)
- (4) 北九州市世界遺産賞(入選) …… 各部1点(賞状及び副賞を贈呈)
- (5) 中間市世界遺産賞(入選) …… 各部1点(賞状及び副賞を贈呈)
- (6) 佳作 …… 各部5点(賞状及び副賞を贈呈)
- (7) 参加賞 …… 応募者全員に参加賞を贈ります。

## 4. その他

(1) 入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。

(2) 入賞作品の展示・取扱い等

ア. 入賞作品については、北九州市・中間市のHPにて発表致します。

イ. 入賞作品については、入賞者発表後、「まつり起業祭2020」にて表彰式を行います(予定)。

詳細については、後日ご案内いたします。

ウ. 入賞作品については、各所にて巡回展示を行います。

エ. 入賞作品にあたっては、制作者の氏名、学校名、学年(以下、「入賞作品制作者の個人情報」という。)を公表します。

オ. 入賞作品及び入賞作品制作者の個人情報は、世界遺産の普及啓発目的のため、入賞作品集等の印刷物、公共施設等での展示に使用することがあります。

(3) 応募作品は返却しません。ただし、返却希望者には11月頃「官営八幡製鐵所眺望スペース」(北九州市八幡東区東田5丁目)または「中間市地域交流センター」(中間市大字垣生660番地1)で返却対応予定です。

(4) お問合せ

北九州市企画調整局政策部世界遺産課(電話093-582-2922)

中間市建設産業部産業振興課世界遺産推進室(電話093-245-4665)

なお、北九州市ホームページの「世界遺産のある街 北九州市・中間市ポスターコンクール」のサイト、中間市ホームページにも募集要項を掲載しています。

## 北九州市・中間市にある世界遺産とは？

世界遺産とは、貴重な自然や歴史的価値の高い遺跡等から選ばれた「人類共通の宝物」です。北九州市・中間市には日本の産業近代化の歴史を物語る世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」に係る資産があります。日本が江戸時代の終わりから明治時代にかけて、わずか約50年間で、失敗と工夫を重ねながら急速な産業発展を成し遂げ、諸外国と肩を並べる近代国家へと生まれ変わったことが、世界の国々から評価されました。

北九州市には、その製鉄・製鋼分野の「官営八幡製鐵所関連施設」3資産(右写真①②③)が、中間市には「遠賀川水源地ポンプ室」1資産(右写真④)が今も残されており、やがて日本を世界の経済大国に押し上げる原動力となっていきました。



写真提供：日本製鉄九州製鉄所(非公開施設)

きりとりせん

## 応募票

応募部門	子どもの部 ・ 一般の部 (応募する部門を○で囲んでください。)	
住所	〒	
ふりがな		
氏名		
連絡用電話番号		
(児童・生徒のみ) 学校名	年生	

※提出する前にならずにチェックしましょう！

- 作品の大きさは、画用紙四つ切サイズ・約54cm×約39cmですか？
- テーマに沿った標語は書かれていますか？
- 応募票は作品の裏側の右下に貼り付けていますか？
- 北九州市の世界遺産である3資産「官営八幡製鐵所(旧本事務所・修繕工場・旧鍛冶工場)」または中間市の世界遺産である「遠賀川水源地ポンプ室」のいずれかが描かれていますか？